

いわき志塾に参加して

滝 若菜

これからは、いわき志塾についての発表をはじめます。いわき志塾とは、中学生を対象とした未来のリーダーを育成するためのプログラムです。年に9回、国内の企業のトップの方やプロスポーツ選手など、各分野の第一線で活躍している方々を講師として招き、グループでのワークショップを通して、その哲学や人間力、生き方に触れ、夢の実現のために今何をすべきか、自らの生き方について考えます。

私は今まで、医療、法律、スポーツの3つをテーマにしたいわき志塾に参加しました。医療では、慶応大の先生が、医療で管理職を担う企業や先生のお話を聞きました。法律では、健康を考へる社会の自由な発想を聞いて、佐藤先生は、裁判官としての経験を話してくれました。スポーツでは、星稜高校野球部の監督であり、ジャイアンツの投手として活躍した山下先生は、練習は毎日命がけで、「ありがとう」をたくさん言っていました。その中で、私が強く感じたのは、先生方への感謝の気持ちです。

私は、このいわき志塾に参加してわかったことがあり、医療や法律、スポーツなど、それぞれで活躍するために日々努力を怠りません。先生方への感謝の気持ちです。

磐崎中学校の生徒の皆さん、来年もこのいわき志塾が開催されます。私たちが一緒に将来の生き方について学びたいと思います。

清聴ありがとうございます。